

ようこそ！ 六ヶ所村立郷土館へ！

六ヶ所村では、今から約50年前、おつ小川原の大規模な開発が進められた際、多くの遺跡や遺物が発見されました。それらの遺物を保管するために、1991年に郷土館は建てられました。

村で発掘された縄文時代から平安時代の土器などの考古資料、動植物、農具や馬具などの民俗資料、漁具を展示しています。

スタンプをおしてね！

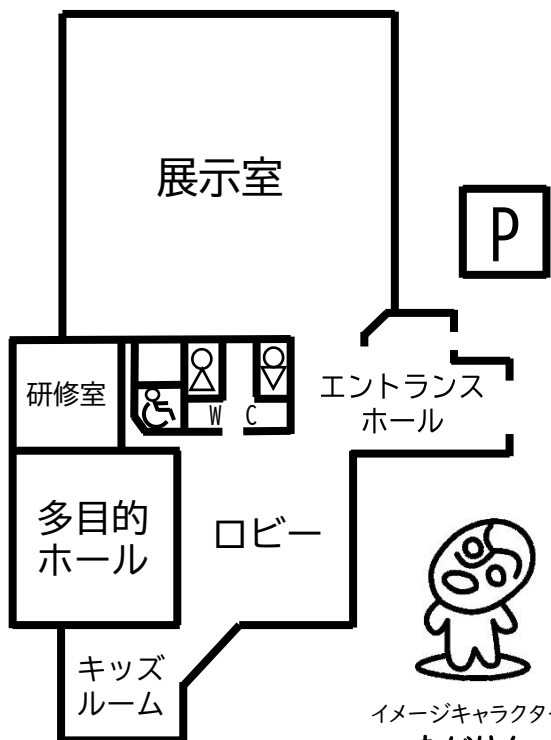


ご利用案内

- 入館料/無料
- 開館時間/午前9時～午後4時
- 休館日/月曜日（月曜日が祝日の場合、翌平日が休館日）、年末年始
- アクセスマップ



- ・野辺地駅から車で40分
- ・三沢空港から車で50分
- ・七戸十和田駅から車で1時間
- ・野辺地駅発着方面行きバス（郷土館前下車）で1時間



イメージキャラクター
まがりん

指定管理者 一般財団法人 六ヶ所村文化振興公社

六ヶ所村立 郷土館



六ヶ所村立郷土館

〒039-3212

青森県上北郡六ヶ所村大字尾駁字野附 535
Tel.0175-72-2306 Fax.0175-72-2307

考古

六ヶ所村の縄文時代（約 13,000 年前）から平安時代（約 1,000 年前）までの土器などの遺物を展示しています。ジオラマにて竪穴住居での生活を再現しています。

鼻曲がり土面

縄文時代の土面は全国で約 150 点出土しています。そのうち 4 点が左に鼻が曲がっており、この土面だけが右に曲がっています。祭祀の時や、祈禱師がつけていたようです。



隆起線文土器(鼎重宝)

日本最古級の土器の一つです。37本の細い粘土紐がはりつけられていて、底は突起になっています。



自然

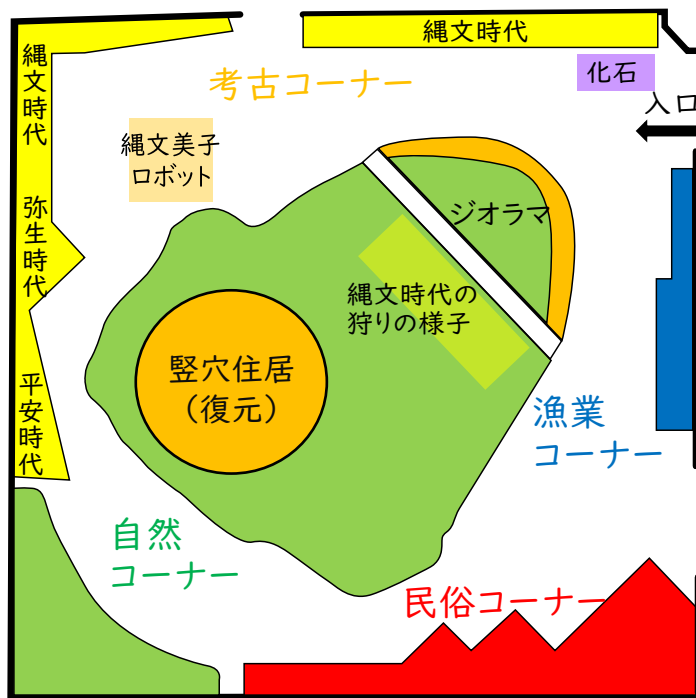
天然記念物の動植物を紹介しています。スイッチを押すと、幻の鳥オオセッカ等の鳴声を聞くことができます。



ニホンカモシカ

固有種の為、天然記念物に指定されています。郷土館の周りでも、みかけることがあります。

展示室のご案内



民具

今から約 60 年前までの、六ヶ所村の人々の生活を支えてきた農耕具や馬具、衣服や食器などを展示しています。



馬具

六ヶ所村は 1,000 年前から名馬の産地といわれています。戦時中は軍馬、戦後は畑の耕作や運搬に使われていました。

漁業





今から約 70 年前まで村で使われていた、丸木舟でのアワビ採りの様子をジオラマで再現しています。主な漁具や船を展示しています。



丸木舟

日本に存在する最後の丸木舟です。樹齢 170 年位の大木をくりぬき、作られました。

無料体験学習コーナー

- 勾玉作り…石を削ってアクセサリーを作ります(1時間) 
- 手形足形作り…お子様の成長の記録になります(30分) 
- 土偶作り…粘土で簡単に作ります(30分) 
- 土笛作り…粘土で作る、音が鳴らせます(30分~1時間) 
- 火起こし体験…1から火をおこしてみよう(1~15分)

※考古の写真はレプリカです。実物は青森県立郷土館所蔵